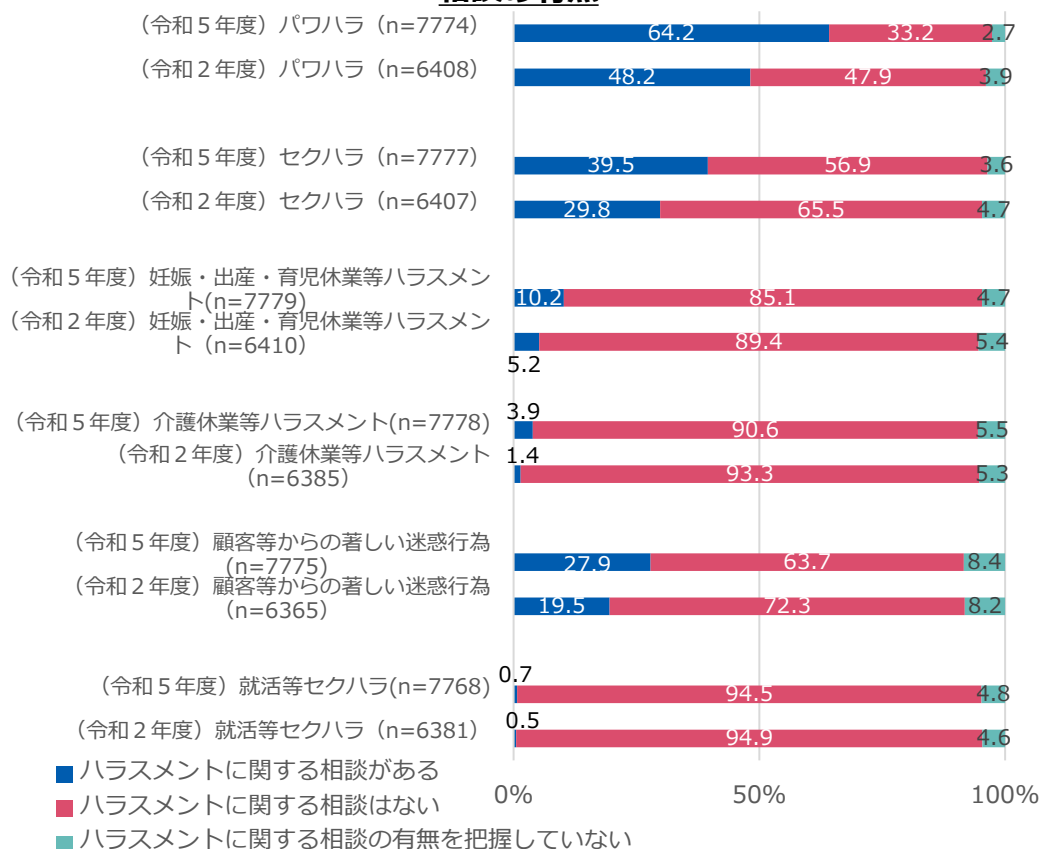


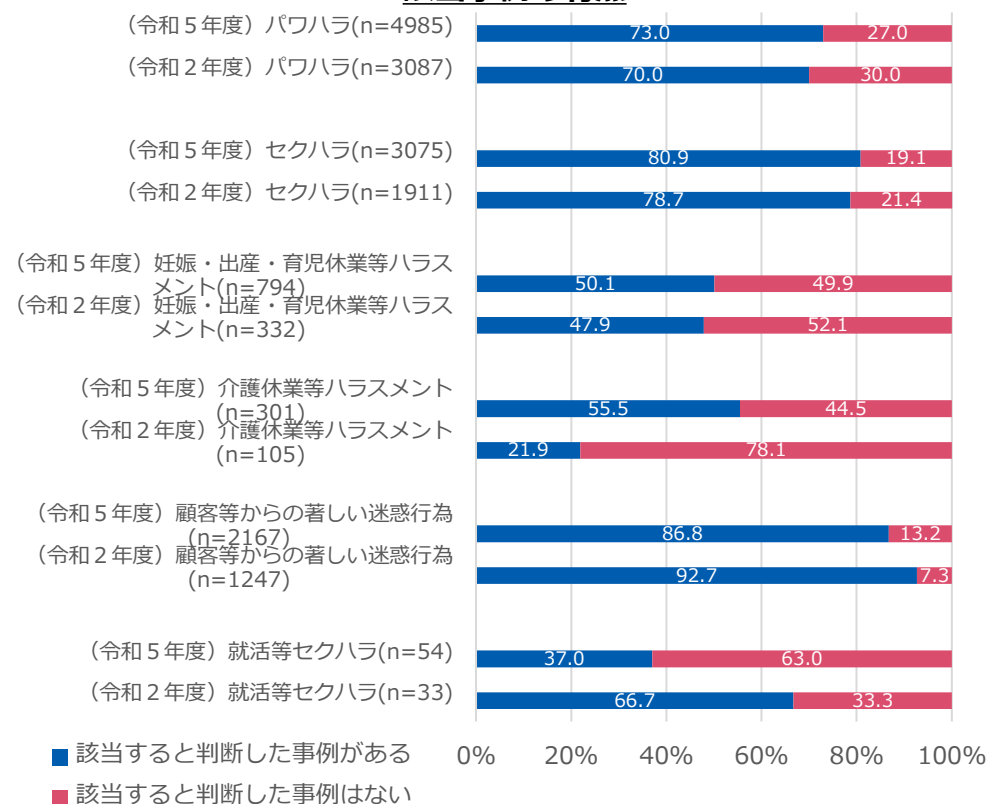
ハラスメントの発生状況①（企業調査）

- 過去3年間に相談があったと回答した企業割合については、
 - ・ パワハラは64.2%（+16.0%）、セクハラは39.5%（+9.7%）、顧客等からの著しい迷惑行為は27.9%（+8.4%）、妊娠・出産・育児休業等ハラスメントは10.2%（+5.0%）、介護休業等ハラスメントは3.9%（+2.5%）、就活等セクハラは0.7%（+0.3%）であり、
 - ・ 令和2年度に比べて、いずれのハラスメントも増加している。
- 過去3年間に相談があった事例のうち、企業がハラスメントに該当すると判断した事例の有無については、
 - ・ パワハラは73.0%（+3.0%）、セクハラは80.9%（2.2%）、妊娠・出産・育児休業等ハラスメントは50.1%（+2.2%）、介護休業等ハラスメントは55.5%（+33.6%）、顧客等からの著しい迷惑行為は86.8%（-5.9%）、就活等セクハラは37.0%（-29.7%）であり、
 - ・ 令和2年度と比べて、パワハラ、セクハラ、妊娠・出産・育児休業等ハラスメントはほぼ横ばいであるが、介護休業等ハラスメントは増加し、就活等セクハラは減少している。

相談の有無



該当事例の有無



※調査対象：過去3年間に各ハラスメントまたは不利益取り扱いに関する相談を取り扱ったと回答した企業（無回答、無効回答を除く）